

平成の市町村合併とこれからの地方自治に関する一考察

—地域の自立から連携へ—

A Study of the Great Merger of Municipalities

in the Heisei Era and Local Autonomy

– From Independence to Unity of Local Communities –

高橋 力

Chikara Takahashi

要旨

地方における行政圏の再編、財政危機の解消、地方分権の推進等を行われた「平成の大合併」から約20年が経過し、合併のメリットと同時に、地域コミュニティ内のつながりの希薄化、財政のひっ迫といった課題も顕わになってきた。道府県の枠組みについても議論の余地が残されている中、合併後の自治体には、自治体ごとの意欲や独自性を前提とした広域連携が求められている。

キーワード： 意思決定 合意形成 財政規律 人材育成 地方分権 道州制 地方創生